

高等学校 令和8年度

芸術

科目 美術 I

教科：芸術

科目：美術 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 2,4,5 組

教科担当者：中川るな 金山菜由

使用教科書：高校生の美術 1 116～日文 美1-702□

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】幅広い美術の知識を備え、そこから湧き出て来る豊富なイマジネーションを実現し、それを日常生活にも活用出来るようにする為

【思考力、判断力、表現力等】美術の授業によって導き出されて来る美意識を高め、その確立された判断基準のもとに思考力を高めより高い表現力を生み出せる為

【学びに向かう力、人間性等】高い美意識を確立し、それを実現するための強いモチベーションを培い、向上心を持って学びに向かえるような素晴らしい人間性

科目 美術 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
幅広い美術の知識を備え、そこから湧き出て来る豊富なイマジネーションを実現し、それを日常生活にも活用出来るようにする為の高度	美術の授業により導き出される美意識を高め、その確立された判断基準のもとに思考力を高め、より高い表現力を生み出せる様にする。	高い美意識を確立し、それを実現するための強いモチベーションを培い、向上心を持って学びに向かえるような素晴らしい

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
		絵 ・ 彫	デ 映	鑑 賞						
1 学 期	【知識・技能】グラデーションの意味を理解し、鉛筆の特徴を把握し適切な表現する。 【思考・判断・表現】出来るだけ均一な平面表現ができるか。空間が適切に把握出来るか。 【主体的に学習に取り組む態度】根気強く集中して取り組む	一年間を通しての美術の授業での授業方針を示し、芸術の本質論を提議する。プリントによる自己紹介や意欲の有無、大小を確認する。 鉛筆の使い方・グラデーションの描き方・立体の表現の仕方・拡大縮小の方法・プリン	○	○	○	一年間授業に取り組む態度、授業の進め方への理解、意欲が認められるか。基本となる画材の使用方法を理解し、力をコントロールしながら適切な使用で美しく表現できているか。それぞれの表現の完成度の高さ、正確さ、美しさで判断する。	○	○	○	4
	【知識・技能】手の理解。骨格間接の理解。鉛筆の使い方 【思考・判断・表現】美しく構成できている。独創的である。 【主体的に学習に取り組む態度】自分の手に興味を持ち積極的に取り組む。□	(鉛筆デッサン) 自分の手の描写自分の手を二つ組み合わせて、何か意味のあるような空間を精密な描写で表現する。	○	○	○	対象物(手)を興味を持って注意深く観察し、骨格を理解した表現ができているか。立体としての表現を鉛筆の濃淡を使用しできているか	○	○	○	4
	【知識・技能】立方体の容器の展開図をつくり、削り出したい内容物の構成や、他人に理解出来るような効果的な表現方法を考える。 【思考・判断・表現】コピーだけではなく、色彩や、文字の大きさやフォントの種類によっても効果が変わること理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】展開図から削り出せるような構図を自分で	(パッケージデザイン) 500ミリ牛乳パックの容器をケント紙で自作し、自分で考えた架空の飲料水のパッケージデザインをする。	○	○	○	架空の飲料として想像力を働かせたアイデアを考え、それをコピー(文章)と絵での確かつ創造性豊かに表現できているか、展開図からの組み立てや、色材の使い方による作品の完成度。	○	○	○	12
	【知識・技能】透視図法の理解・美しくしあげているか 【思考・判断・表現】空間を把握出来ているか。 【主体的に学習に取り組む態度】より多くチャレンジしたか。	一点透視図法による立体表現 拡大縮小の表現技法(プリント)	○	○	○	透視図法や拡大表現を理解し正確な表現かつ美しい作品として仕上がっているかどうか。	○	○	○	4
2 学 期	【知識・技能】同じ動作の細かい繰り返し集積による表現 【思考・判断・表現】思考や判断を捨て去ってしまったところに出て来る無意識からの思いがけない表現を楽しむ。 【主体的に学習に取り組む態度】単調な	(スクラッチボード) 金色の下地に黒色をかぶせた紙を引っ掻くことによって図鑑にある動物を表現する。	○	○	○	モチーフの観察を丁寧にを行い特徴をとらえ、それをスクラッチ表現の特徴に合わせた表現として表現できているか。生き生きとした表現に繋がっているか。	○	○	○	8
	【知識・技能】自分のまわりの世界を想像し、イメージの中の物を立体として表現する。 【思考・判断・表現】自分という生活圏様な世界観の存在することを認識する。それを立体的に美しく表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】粘土という固まりを想像した形に手指を使い立体として作り上げている	(塑像) 芯棒を使う紙粘土制作。キメラのような架空の動物を自ら創造し、塑像制作ののち着彩。	○	○	○	想像の生物として自由な発想がでているか。またそれを粘土の立体として力強く個性的に表現できているか。 芯材製作から仕上げまでの工程を一つ一つ丁寧に進めることができたか。	○	○	○	16
3 学 期	【知識・技能】一貫した構想の元に、適切に台紙をきりぬく。細部まで細かく切りとる。 【思考・判断・表現】構想に基づいて適切な構成配色計画をし、適切な製作手順で制作をする 【主体的に学習に取り組む態度】自己の主張が力強く最後まで表現できている	(ブッシュスタンド) 黒台紙をカットしカラーフィルムを貼ることでスタンドグラス風の作品制作をする。壁面に飾るorフォトスタンド	○	○	○	スタンドグラスの特徴をとらえたデザインができ、切る貼るの工程を丁寧に継続することができたか。スタンド作品としての完成度。	○	○	○	12
	【知識・技能】イメージを持ち写真を選択し切っけて貼ってゆく 【思考・判断・表現】構想に基づいて適切な構成配色計画をし、適切な製作手順で制作をする 【主体的に学習に取り組む態度】自己のイメージを自由な作品として表現できている	(コラージュ) 雑誌やチラシなどから写真を無作為に切り出し、自分のイメージの作品に切り貼りして一つの作品に仕上げる	○	○	○	最終作品まで適切なイメージを持って製作することができるか。また、切ったり貼ったりの作業を丁寧に進めることができるか。	○	○	○	10
									合計	70